

# シルバー

なごや



発行  
公益社団法人  
名古屋市シルバー人材センター  
〒466-0015  
名古屋市昭和区御器所通3丁目12番地の1  
ホームページ  
<https://webc.sjc.ne.jp/nagoyasj/silver>  
TEL.052-842-4688  
FAX.052-842-4894

No.  
**125**  
令和8年9月



「アクティブライフ」北部支部 濱口博昭

**9**月号の  
内容

|                         |     |                             |    |
|-------------------------|-----|-----------------------------|----|
| 特集記事 就業現場安全巡回調査報告 ..... | 1   | 普及啓発促進月間告知 .....            | 7  |
| 自転車青切符制度講座 .....        | 1   | 互助会からのお知らせ .....            | 8  |
| センターからのお知らせ .....       | 2   | はつらつの素 .....                | 9  |
| 私の支部の地域班・職群班 .....      | 3   | 名古屋ウォッチング .....             | 9  |
| 就業現場訪問 .....            | 4   | 会員のひろば .....                | 10 |
| おじゃまします 会員に聞く .....     | 5 6 | ちょっとひといきコーヒースタイル・前号感想 ..... | 11 |

# 就業現場安全巡回調査

支部安全・適正対策委員会を中心に、就業現場を巡回し、安全確認をしました。

東部支部では7月7日(火)に集合住宅の共用部清掃の安全巡回を実施しました。

訪問時、会員は自転車置き場付近の掃除をしていましたが、毎回範囲を決めて効率的に作業しており、全体的にきれいに管理されていました。会員が通行の住民に元氣よく挨拶をしていたのが印象的でした。顔なじみの住民も多いとのこと、良好な関係の中で作業していることが分かりました。会員には、熱中症に気をつけるよう伝えました。

南部支部では7月15日(水)、22日(水)の2日間、機械刈り除草、屋内清掃、屋外清掃、施設管理など、昨年事故が起きた現場を中心に、計5か所で安全巡回を行いました。

熱中症アラート発令中でしたが、屋外で作業をしている方達は、こまめに休憩をとるなどしっかりと熱中症対策をしながら就業されていました。屋内の現場では、使用する道具などきちんと整理整頓されており、今後の事故防止につながっていくと思われました。



○安全巡回は全支部で7月から秋頃にかけて実施しています。

## 自転車青切符制度講座開催しました!

令和8年4月から適用された交通反則通告制度(いわゆる「青切符」)を学ぶ講座を会員互助会で開催しました。当日は対象年齢は何歳から?何をしたら発行されるの?など、自転車を普段使いしている会員からの質問に昭和警察署の職員から答えていただき新しい制度への理解をぐっと深める機会となりました。



## 講座申し込み手順の紹介 (Smile to Smile)

1



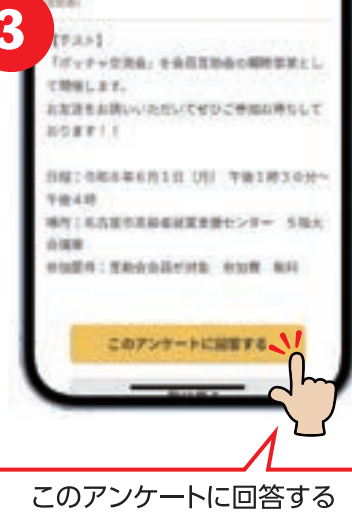
Smile to Smile の画面からお知らせを押します。

2



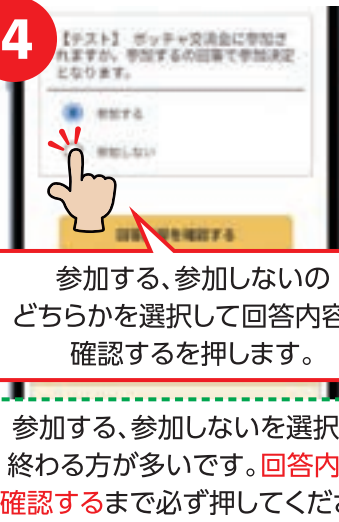
お知らせの中から参加したい講座を押します。

3



このアンケートに回答するを押します。

4



参加する、参加しないのどちらかを選択して回答内容を確認するを押します。

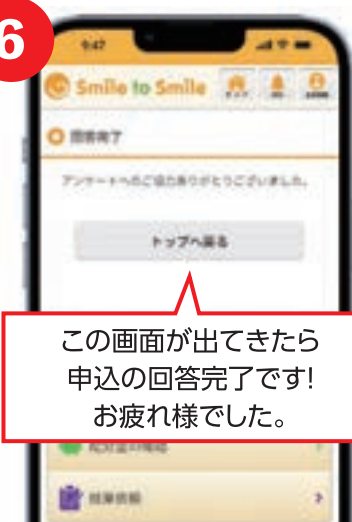
参加する、参加しないを選択して終わる方が多いです。**回答内容を確認する**まで必ず押してください。

5



回答内容の確認画面から回答するを押します。

6



この画面が出てきたら申込の回答完了です！お疲れ様でした。

## 日常生活のちょっとしたお困りごとをお助けします / 生活援助軽サービスをぜひ活用ください！

生活援助軽サービスはひとり暮らしの高齢者の方などに、日常生活上の軽易な援助を行うことにより、自立した生活を送ることができるよう支援するものです。

名古屋市が公益社団法人名古屋市シルバー人材センターへ委託し、シルバー人材センターの会員が作業にお伺いします。(会員の皆さんも利用対象世帯の方はご利用いただけます。)

### 利用対象者

65歳以上のひとり暮らし世帯

65歳以上の方のみの世帯(夫婦世帯の場合どちらか一方が65歳以上)等

### サービス内容

利用回数／一世帯 年度内に4回まで(4月～翌年3年)

作業内容／臨時的で軽易な日常生活上の作業

作業例／季節の衣類の入替、屋内外の整理・整頓、窓ガラス拭き、網戸掃除など

### 利用料金

1回250円

※会員の交通費、サービス提供に伴う材料費などの必要経費が生じた場合は、お客様に負担いただきます。

近所にお住みのちょっとしたお困りごとがある方にもぜひ生活援助軽サービスをおすすめください。

※問い合わせはシルバー人材センターの支部までご連絡ください。詳しくはこちらをクリック



# 私の支部の地域班・職群班

## 南部支部の巻

### 地域班活動紹介

#### 中川区戸田学区



南部支部  
中川区戸田学区  
森幸太郎 会員  
(会員歴10年目) 71歳

今年度の地域班会議は10、11月頃の開催を予定していますが、今年の5月、自主的に班会議を行われた、戸田学区連絡員の森幸太郎さんに、南部支部会議室でその経緯や内容などをお伺いしました。



#### 五月に開催した理由

かねてより、班会議の活性化に取り組むたいと考えていました。

班会議は交流の場であり、情報交換の場です。一部の女性会員から、班会議の回数を増やしてもいいのではないかと、その意見を耳にしていたこともあり、新入会員が2名

あつたタイミングで5月開催を決めました。

普段は中々顔を合わす機会も少ない班員同士ですが、班会議を開催することで顔を合わせ、時には雑談など交えて話しあうことが、班会議の維持、活性化に繋がると考えています。

#### 戸田班の現況は

班員数は21名です。その内男性が15名で女性が6名です。今回の班会議の出席者は、男性が5名、女性が6名です。ここ最近6、7名程度の参加しかなかったことに比べれば、わずかですが前進したと思いました。初参加は2名で、他はよく出席されている人たちでした。

他班の班会議も出席する人は同じとよく聞きます。これを今後はもっと出席していただくよう力を入れていきたいと思っています。

#### 会議の内容は

今回の会議の内容は

一、新入会員の紹介

二、会員の仕事状況等の共有を行いました。他の班員それぞれの「仕事の悩み」「仕事の工夫していること」などを話し合い、共有することで新入会員はもちろん、経験の浅い会員らに多くの知識と刺激を受け取ってもらえたと思います。

#### これからの戸田班

戸田学区は中川区の最西端に位置し、海部郡蟹江町に隣接します。古くからの住人が多い地域でしたが、近年新たな住人が増えている地域で、住人の中には定年後も働きたいという声も耳にします。そのため、今後シルバー人材センターの仲間になっていただくよう働きかけもしたいと思っています。

#### 戸田学区のひとくちメモ

学区内には、名古屋市の第二〇九号登録地域建造物資産に登録されている、旧常盤醸造本宅跡が有ります。又、一七〇二年(元禄一五年)に始まった現在の戸田まつりは、四年に一度、五台の山車が戸田小学校に集まり、からくりを披露しています。



旧常盤醸造本宅跡



戸田まつり山車の様子

参考：戸田まつりの歴史 | 中川区公式ウェブサイト

#### 取材を終えて

前任者から引き継いで二年とこのことです。が、班のあり方、方向性をしっかり考え熱意を持った森さんに勉強させて頂きました。

取材／小菅照夫(機関誌編集委員)



## 就業現場訪問

古川美術館 分館 爲三郎記念館  
清掃業務



北部支部 上野学区  
津田 隆 会員  
(会員歴4年目)70歳



北部支部 二城学区  
福田 直治 会員  
(会員歴3年目)78歳

### 皆様の憩いの場としたい

古川爲三郎は、名古屋人なら誰もが知る映画興業などで成功した実業家で、103歳まで生きました。生涯を通して集めた2,800

点の美術コレクションが古川美術館の基礎となり、また長寿に敬意を表し訪れる人もいます。



### 美しい日本の庭園

古川爲三郎の「創建時の数寄屋造りの姿をとどめる邸宅を広く一般に開放する」という遺志により、1995年から公開しています。月見の名所として親しまれ、茶事による真心のもてなしを意趣としています。また、爲三郎記念館の庭園には利休の教えから名づけられた茶室「知足庵」もあり、茶庭の要素も取り入れられています。公式説明では椎の大本が茂る日本庭園の中に茶室が配置され、四季折々の自然を楽しむ庭園として紹介されています。記念館の担当者からの依頼で来館者がいる時間帯は、静かに就業するようにしているとお話を伺うことができました。会員のお二人が肅々と努力されている姿に心打たれました。



園のすべての建築物が国の登録有形文化財に登録されています。

### 作業のやり甲斐などをお聞きしました

作業日は、二人で週7日を分担して就業しています。勤務時間は、定休日の月曜日は2時間で、開館日は4時間です。他の平日はシフト表により隔日勤務です。業務は開館までに主な作業を終わらせします。記念館の外周道路や内庭のこけの部分、砂利の上の散水、瓶にも水を切らさないように、開館45分前に終わって庭園が生き生きします。開館の10時以降は大きな音は立てないこと。季節毎の落葉も楽しいようです。

### 取材を終えて

奥の深い取材になりました。現地で落ち合い話を伺いました。財団のご担当者様には特にお世話になりました。誠にありがとうございました。



取材／石黒 敏夫(機関誌編集委員)



# おじゃまします! 会員に聞く



## 会員特技紹介

**写真は私の人生そのもの**  
西部写真同好会で活躍中の  
中澤会員にお話をお伺いしました。



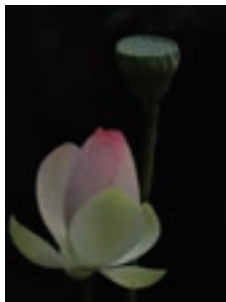
南部支部 明治北学区  
中澤 昌人 会員  
(会員歴3年目) 83歳

## 写真を撮り続けて60年

中学時代に当時約五百円で購入したカメラで羽田空港の飛行機を撮影したことをきっかけに写真の魅力にはまりました。仕事でもカメラを離さず、常に写真への関心を持ち続け60歳の定年を機に「もう仕事はしない!」と決意し写真に没頭する生活へシフトしました。

## 納得するまで徹底的に撮り直す

風景、人物など被写体は問わず、身近なところにある美しさを求め、被写体を決めたらとことん通いつめ納得がいくまで撮影します。



市長賞受賞作品  
白鳥庭園の蓮の写真

その写真は市長賞を受賞するまでになりました。中澤さんのテーマは「多くの人に良いと思ってもらえる作品」誰が見ても心地よく、引き込まれるような「印象に残る写真」を目指しています。

## 同好会で技術を高める

現在の中澤さんの活動の場は主に同好会。中澤さんにとって同好会は、単なる趣味の集まりではなく、自己研鑽と交流の場を担っていると言います。「名城公園など、人の目に触れる場所での展示機会があることに感謝しています。見ていただくことでより良い写真を撮りたいという意欲が沸きます。また、他の会員の写真を鑑賞することや感想を聞くことで自身の勉強にもつながっています。」と話す中澤さんは、同好会の中で自分よりも若い会員、経験の浅い会員にアドバイスをを行っているそうです。「同好会は、仲間で楽しむ場。仕事も大切だけど趣味活動でリフレッシュすることで生活が豊かになる。」と話し、シルバー人材センター同好会での活動を呼びかけます。



## 市長賞の受賞に満足せず精進!

「区民美術展での市長賞受賞に満足することなく、さらに上の賞、納得のいく『絶品』を目指して活動を継続していきます。」中澤さんは力強く語ってくれました。中澤さんは、カメラを離れたら生きていけないという信念のもと、生涯現役の写真家として歩み続けるでしょう。

みなさんも仕事とともに趣味活動の場、趣味を探す場、楽しむ場として互助会に入会し同好会活動に参加してみたいかがでしうか? きっと、中澤さんのような素敵な会員さんに出会えると思いますよ。

## 取材を終えて



お気に入りの山崎川の桜の写真

15歳でカメラと出会い、仕事の合間に撮影し退職後はカメラ一筋。より良い写真と研究に没頭され素晴らしい人生を送っていたらっしやる。感激し、また、羨ましく思いました。

取材／小出忍(機関誌編集委員)



# おじゃまします! 会員に聞く



## 会員特技紹介

**手品に生きがいを感じて**  
今回は、地域スポーツセンターの  
管理員などのお仕事で活躍されている  
渡辺会員にインタビューしました。



東部支部  
神の倉学区  
**渡辺 将美** 会員  
(会員歴16年目) 82歳

### 手品をするきっかけは



会社を定年退職して、これから何をしようかと思っていたところ、会社内の手品同好会の知人から誘われたのがきっかけです。それから手品を学び始め、名古屋市内のデイサービス施設や小学校のトワイライトスクールなどでボランティアとして手品を披露しています。

今はマジックを趣味として集まっている「名古屋華マジカルグループ」の仲間たちと楽しんでいます。

### 手品を通じて得たことは



誰しも手品のタネを知りたいですよね。人によつては、タネを知ってしまうと手品がつまらなくなる人もいますが、私はタネを知るとさらに興味がわきます。

小さい物を大きくする、大きい物を小さくする…。できるかどうかは別で、それを考えるのが楽しみです。懸命に答えを探していると、その奥深くに感動があります。それを生きがいに、日々手品を勉強しています。



### 今後の目標などは



手品を始めてから、気になっている手品は6本リングの形作りです。手品に合った舞台衣装と音楽を選ぶのに気を遣います。手品はタイミングも大切で、音楽に合わせながら「間」を意識するのが難しいです。今後も技術を高め、お客様を「アッ!」と言わせる手品を披露したいです。支部で手品の同好会を立ち上げたいと思っています。手品好きな会員が集まって、シルバーのイベントや旅行で発表するのも良いですね。

### 取材を終えて



ずっと笑顔で、熱くお話をされる渡辺さん。82歳の今も手品の研究を続けるお姿に感動しました。  
お忙しい中、取材にご協力くださり、ありがとうございました。



取材中に、輪ゴムのマジックを披露!

取材／大向 榮子(機関誌編集委員)





# 普及啓発促進月間です!



10月は普及啓発促進月間です。シルバー人材センターの普及啓発事業の一環として、全国的に普及活動が展開されます。センターでも、知名度アップのため、ボランティア活動や、地域のイベントに参加するなどPR活動を行いますのでご参加をお待ちしています。

## PR活動するポイント

### ● 会員を増やす

会員が不足し、お仕事をいただいてもお客様に紹介できないケースが増加しています。友人・知人・ご近所の方に入会のお誘いをお願いします。ご夫婦で入会も大歓迎です。

会員のほとんどが、入会して生活に張り合いや生きがいを感じています。ぜひ、センターへの入会を勧めてください。

### ● お仕事のPRをする

地域班による受注開拓チラシの配布をはじめ、会員一人ひとりが身近な地域でセンターの仕事を積極的にPRしましょう!

センターに仕事をお願いしたい方がみえましたら、お気軽に支部へ連絡するよう伝えてください。

☆会員の皆さんのお住まいの地域でセンターで受けられそうな求人情報を見かけたらお知らせください。

## PR活動の取り組み

### 生涯現役のつどい～しるばぁライフ2026～

10月24日(土)10時～15時に高齢者就業支援センターにおいて「生涯現役のつどい」を開催します。当日は会員互助会同好会によるパソコン、ボッチャ、将棋などの体験や作品展示および販売があります。また、学生による演奏や血圧測定などの健康相談も実施。ミニ門松などの景品が当たるクイズラリーもあります。ご友人・ご家族をお誘いあわせの上、ご参加ください。



ステージショーの様子(サクソ演奏)



パソコンでオリジナル作品作り

### ● 区民まつり等行事でのPR

区民まつりや街頭などの場でグッズを配布する活動を行います。年齢問わず多くの方に幅広くPRできるチャンスです。参加をお待ちしております。

### ● ボランティア活動

公園や道路での清掃奉仕活動を行う予定です。地域に存在感をアピールできる機会です。仲間と一緒にいきいきとボランティア活動しましょう。



## 互助会からのお知らせ

### これまでに開催した主な行事

初心者健康マージャン教室を初めて開催しました。初心者の方も経験者の方に教わりながら和気あいあいとした雰囲気でもーじゃんを楽しみました。



### 今後の開催予定の行事

スマホ教室、ボッチャ大会、グラウンド・ゴルフ大会、教養文化講演会、映画会  
日帰り旅行、一泊旅行、シルバー会員交流のつどいなど様々な行事を予定しております。

〈問い合わせ先〉: 名古屋市シルバー人材センター 会員互助会 ●電話: 842-4688 ●Fax: 842-4894



### 会員互助会 日帰り旅行



渥美半島・伊良湖に行きました。旅の目玉は旬のメロン狩り。食べごろのメロンを一同で味わい、1人1個好きなメロンを収穫して持ち帰りました。お昼は風光明媚なリゾートホテルのランチバイキングで美食を堪能しました。蔵王山展望台、道の駅やえびせんべいの買い物にも立ち寄り、大満足の1日でした。



収穫したメロンは1週間～10日後が食べ頃。家に帰っても楽しみが続きます



展望台から太平洋と三河湾を見渡しました





## 暑い日が続きます。食中毒に要注意!

食中毒予防の原則を覚えて食中毒に注意しましょう。

### ① につけない=洗う! 分ける!

手にはさまざまな雑菌が付着しています。調理を始める前、生の肉や魚を取り扱った前後は必ず手を洗いましょう! また、肉や魚はビニール袋や容器に入れ、他の食品に肉汁などがつかないように気を付けましょう。

### ② 増やさない=低温で保存する!

細菌の多くは高温多湿な環境で増殖が活発になりますが、10℃以下では増殖がゆっくりとなり、マイナス15℃以下では増殖が停止します。食材の購入後はできるだけ早く冷蔵庫に入れましょう。

### ③ やっつける=加熱処理!

ほとんどの細菌は加熱によって死滅します。肉や魚はもちろん、野菜なども加熱して食べれば安全です。特に肉料理は中心までよく加熱することが大事で中心部を75℃で1分以上加熱することが目安です。

参考 政府広報オンライン「食中毒予防の原則と6つのポイント」  
食中毒予防の原則と6つのポイント | 政府広報オンライン



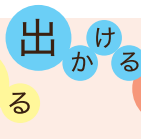
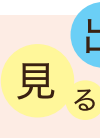
## お掃除体験記「トイレの掃除」 東部支部 武村直子会員

身体が動く間は仕事をしようと、シルバー人材センターに登録しました。シルバーの仕事といえば、やはり掃除の仕事が多くトイレ掃除がもれなくつてきます。

私は地域の児童館の掃除に入っていますが、トイレの掃除をしていると「ありがとうございます」と声をかけてくれる子供達がいいます。そんな時、なんて素敵なお両親に育てられたのかと感心すると同時に掃除の仕事が誇らしくなります。

先日、用事があり遠方に出かけた際に、高速道路のトイレを使用しました。たまたま行きも帰りもトイレを掃除されている方がいて、「綺麗にさせていただいてありがとうございます」と声をかけました。その時に驚いた顔をされてから、パッと笑顔を返してくれました。同じ経験上、私は大変嬉しくなりました。トイレの掃除は人間性が垣間見えるお仕事だと思いました。

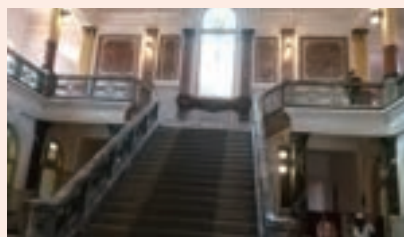
シルバーでの仕事があなただの「はっらっつの素」になっている手記をお寄せください!



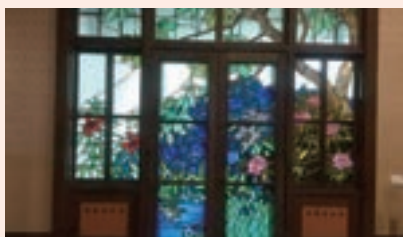
## 名古屋ウォッチング

### ステンドグラス装飾を巡る東区文化のみち

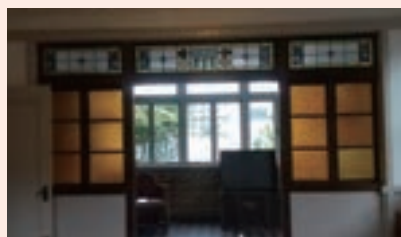
東区文化のみち“町並み保存地区”には、武家屋敷や大正から昭和初期に建てられた建築物が残っており、歴史を感じさせる風情と、近代的な建物が共存するまちです。古い建物の窓には趣向を凝らした素晴らしいステンドグラスが使用されています。また、今では作られていない大正ガラスも必見です。市政資料館から国道41号線を渡り、主税町教会、旧豊田佐助邸、文化のみち撞木館、文化のみち二葉館まで静かにたたずむ風景を見ながら見学されてはいかがでしょうか。文化のみちはボランティアガイドの会もありますので、より詳しく知りたい方は<https://higashibgv.com> までお問い合わせください。



市政資料館 中央階段室



文化のみち 二葉館



文化のみち 撞木館



# 会員のひろば



## 西部支部 仲山 幸子会員

長年、習字教室をやっていて、子供達と触れ合う中で生まれた作品のお月様とうさぎ「ふわり」と好きな言葉「花鳥風月」を書いてみました。



## 南部支部 渡辺 和美会員

「己書(味のある文字と絵)を学ぶ道場に3年通っており、作品を作ってみました。



## 南部支部 百々 健一会員

去年の秋に中山道大妻籠にスケッチに出かけた際に透明水彩絵具で描きました。

## 短歌

デビューのお相手女性 御年は  
母と同年 今年百歳  
腕を組む昔ラブラブ今は義務  
相合傘で老老介護

南部 小菅照夫  
西部 亀井彦巳

## 川柳

駅ひとつ手前で降りてダイエット 南部 野寄克己  
マネできぬどこがいのか山頭火 北部 森本則道  
ナフサ無くポテチの袋黒になり 東部 武村直子

## 俳句

梅雨晴れ間 白雲千切る 飛行雲 東部 伊藤博文  
地獄の窯真つ赤に裂ける 石榴かな 西部 田中哲雄  
いきやすかね鳥の渡りや飛驒路越え 西部 永縄満  
出会いあり別れもありぬ夏の果 東部 山田節子  
虫の声心なごます秋の暮 東部 加藤美明





## 124号の模範解答

- ① しんかんせん  
② てんきょうほう  
③ そうりだいじん  
④ 5人

【コーヒーブレイク】係  
名古屋市中区御器所通3丁目12番地の1  
名古屋シルバー人材センター  
〒466-0015  
名古屋市中区御器所通3丁目12番地の1  
名古屋シルバー人材センター  
〒466-0015



▲二次元コード

## 応募先

## 応募方法

メールまたはハガキにクイズの答え・会員番号・住所・氏名を記入のうえご応募ください。  
メールの場合は、件名に「コーヒーブレイク125号」と入れてください。Smile to Smileのアンケートからもクイズにご応募いただけます。  
作品の投稿に併せてのご応募もできます。

## 問題

〈なぞなぞ〉のような言葉遊び・とんちは、なんと奈良時代、平安時代からあったそうです。例を参考に次のなぞなぞを解いてみましょう。

例 クククク

解答 フォーク(「ク」が4こ = フォー)

① 11111

解答

② 555555

解答

③ うううううううう

解答

特別問題 p.6の東部の会員の特技は何でしょう?  
答えは漢字2文字です。

解答

応募締切 令和8年11月30日(月)消印有効 ※当選の発表は記念品の発送をもって替えさせていただきますのでご了承ください。

## 原稿募集

いずれも、発行季節の1月・7月に合った作品をお待ちしています。

表紙(写真・書・絵画など)

※ご応募の際は、タイトルをつけてください。

## 会員のひろば

### 投稿文

テーマ 私の生きがいや仕事と趣味など  
字数 400字以内。  
内容に合う写真も添付してください。

### 俳句・短歌・川柳・詩・書など

読みづらい漢字にはふりがなを入れてください。詠んだ句のテーマや意味を一緒に書きください。  
(俳句・短歌・川柳はそれぞれ3句まで)

### 原稿提出先

メール nagoyagyommu@sjc.ne.jp  
ハガキ 〒466-0015  
名古屋市中区御器所通3丁目12番地の1  
名古屋シルバー人材センター  
『シルバーなごや』係

### 原稿締切日

【1月号】令和8年11月16日(月)必着

【7月号】令和9年4月5日(月)必着

皆さんでご応募お待ちしております。  
機関誌「シルバーなごや」へのご意見感想もお寄せください。



▲二次元コード

## 事業実績

(令和8年6月30日現在)

- 正会員数  
合計7,183人  
男...4,309人  
女...2,825人  
未回答...49人  
東部...2,088人  
西部...1,821人  
南部...1,610人  
北部...1,664人
- 配分金等  
603,920,019円
- 受注件数(派遣含む)  
9,538件
- 就業率(派遣含む)  
58.9%

## 今号の表紙紹介

「アクティブライフ」北部支部 濱口博昭  
絵画教室に通っており、シルバーでの仕事を絵に描いてみました。剪定の仕事を始め2年半、夏の暑さや草むらでの作業は大変ですが、メンバーと協力しながら綺麗に仕上がったお庭を見るのが楽しみです。またお客様に喜んでいただければ最高です。

・懸賞つきクイズは解ければ「なーんだ! 簡単!」と思いますが、今回は意外と難しくて悩みました。日々の脳トレが大切ですね。

・互助会の日帰り旅行の様子が掲載されていましたが、私達ベテラン(お年寄り)が一般のツアーに参加すると歩く速さや食べる速さに気を遣い、慌ただしさだけが残るのですがここには仲間がいる! と思えました。一度是非参加してみたいと思いました。

前号の感想〜会員の皆様より〜

